様式第１号（要綱第６条関係）

既存ブロック塀等安全対策工事補助金事前相談チェックリスト

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 相談者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　相談者住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ブロック塀等所在地　　同上　・　佐野市　　　　　　町　　　　　　連　絡　先　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 受　付　欄 |
|  |

既存ブロック塀等について下記の項目を点検し、１つでもチェックが入った場合は補助金対象となる「危険ブロック塀等」に該当する可能性があります。（市職員が状況確認し、判断します。）

|  |  |
| --- | --- |
| ブロック塀 | 組積造の塀（れんが造、石造、鉄筋のないブロック塀） |
| １ 塀の高さについて |
| □地盤からの塀の高さが2.2ｍを超えている | □地盤からの塀の高さが1.2ｍを超えている |
| ２ 塀の厚さについて |
| □塀の高さが2ｍ以下の場合→ 塀の厚さが10㎝未満□塀の高さが2ｍを超え2.2ｍ以下の場合→ 塀の厚さが15㎝未満 | □塀の厚さは塀の高さの1/10未満 |
| ３ 塀の控え壁について（ブロック塀については塀の高さが1.2ｍを超える場合に限る） |
| □塀の長さ3.4ｍ以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁がない | □塀の長さ4ｍ以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁がない |
| ４ 塀の基礎について |
| □コンクリートの基礎が確認できない | □コンクリートの基礎が確認できない |
| ５ 塀の劣化状況について |
| □塀の表面にひび割れがある　□塀が傾いている□塀の表面に膨らみがある　　□塀の目地がずれて□塀の欠損が著しい　　　　　　いる | □塀の表面にひび割れがある　□塀が傾いている□塀の表面に膨らみがある　　□塀の目地がずれて□塀の欠損が著しい　　　　　　いる |

　　　　　　　　　上記１～５にチェックが入らない場合でも、専門家に相談した結果、以下の６若しくは７にチェックが入る場合は、補助対象に該当する可能性があります。

|  |
| --- |
| ６ 塀内部の鉄筋の有無について |
| □専門家に相談した結果、塀に鉄筋が入っていない・塀の中に直径9㎜以上の鉄筋が、縦横とも80㎝間隔以下で配筋されていない・縦筋が壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされていない | ― |
| ７ 塀の基礎の根入れ深さについて |
| □専門家に相談した結果、基礎の根入れ深さが30㎝以上ない（塀の高さが1.2ｍを超える場合） | □専門家に相談した結果、基礎の根入れ深さが20㎝以上ない |

※事前相談の際は、このチェックリストとブロック塀等を道路側と敷地内から撮影した写真をご持参ください。

注）次の欄は記入しないでください。

|  |
| --- |
| 佐野市危険ブロック塀等安全対策工事補助金の対　　象　　・　　対象外 |